

【吉岡小学校での不審者対応訓練の様子】

1月27日（木）吉岡小学校で全校児童を対象に、「こども110番の家」不審者対応訓練が行われました。今年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、実際に「こども110番の家」を訪問することはできませんでしたが、保護者と教職員の会の担当の方が、「こども110番の家」の役割や不審者に遭遇した時に逃げ込む時の注意についてわかりやすく説明しました。

また、千葉市に隣接する吉岡小学校では、四街道市だけでなく千葉市の「こども110番のいえ」についても紹介しました。

通学路にある「こども110番の家」は、皆さんが、不審者にあたり困ったりすることがあった時、遠慮しないで飛び込んでいい場所です。日頃から、「こども110番の家」が、どこにあるかを知っておくことが大切です。



被害に遭わないよう、自分で注意することも大切です。もし、不審者に遭遇した時は、次の合言葉、「いか・の・お・す・し」を覚えておきましょう。

【知らない人について「いか」ない・車に「の」らない・「お」おきな声を出す・「す」ぐにげる・大人に「し」らせる】

吉岡小学校の近くには、四街道市だけでなく、千葉市の「こども110番のいえ」もあります。どちらも子どもたちを見守っています。

